



イベント 終了しました

## 【満員御礼受付終了】ピースビレッジ第52回 カミーノ・デ・サンチャゴー熊野古道・巡礼紀行～歩くこと。祈ること。新たなる世界軸 (axis mundi) を探して～

キーワード	日比谷カレッジ,ピースビレッジ
内容	2016年フランス国境沿いのピレネー山脈麓にあるサンジャン・ピ・エ・ド・ポーからスタートし西へ約800km、スペイン／ガリシア州にあるサンチャゴ・デ・コンポステーラまで「星の道」と呼ばれるサンチャゴ巡礼路を26日間かけた撮影行に向かいました。その半年後日本の紀伊半島／熊野にある滝沢王子から東へ約40km熊野古道・中辺路を熊野本宮大社まで3日間かけて撮影しながら歩きました。洋の東西、大陸の端と端、宗教的信仰的違いも地理的気候的違いも数多くありながら、「道の世界遺産」として世界中から数多くの巡礼者／観光客を惹きつける二つの「道」を歩いた移動の軌跡を通して、祈りや記憶の痕跡、西と東を越境するもの、宗教学者ミリヤ・エリアーデが提唱した天と地を繋ぐ通路とされる「世界軸」とは一体何だったのか？現代における「聖地巡礼」とは？あらゆることが「資本」によ

	って裏打ちされるネットワーク社会から（不完全であれ）一時的に逸脱することで「自己」の輪郭を再確認することはできるのか？「歩く」ことから生まれる律動を指針に「自律」と「自立」にフォーカスしながら無意識を編み直し、自分自身の現在地を知る為の世界軸を探求します
日にち	2017年04月16日（日） 14:00から16:30
日にち説明	13:30開場
場所	4階 スタジオプラス（小ホール）
発信者	千代田区立日比谷図書文化館
定員	60名（事前申込順）
参加費用	3,000円

講師・出演者	井島健至
プロフィール	<p>■井島 健至（いじま たけし）</p> <p>1974年福岡県生まれ。横浜市立大学国際文化学部を中退後、1999年に渡米。ニューヨークに在住し、写真家の故宮本敬文氏に師事。2003年に帰国後、写真展「風と土～primalgravity」を東京・丸の内にて開催。広告や雑誌で活動すると同時に、ライフワークとして「祈り」と「記憶」の痕跡をテーマに旅と撮影を続けている。書籍『ニッポン西遊記』（鶴田真由著）、『神結び 日本の聖地をめぐる旅』、『太陽と月の結び』（相川七瀬著）などにも作品を提供。2015年「懐かしき未来への旅 in 南砺」で第4回観光映像大賞特別賞を受賞。最新刊に『スペインサンティアゴ巡礼の道 聖地をめざす旅』がある。</p>

主催	NPO法人世界連邦21世紀フォーラム
共催	千代田区立日比谷図書文化館

問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館（03-3502-3340）
申込期間	2017年02月16日 10:00 から2017年04月16日 14:00
申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）、来館（1階受付）いずれかにて、①講座名(または講演会名)、②お名前（よみがな）、③電話番号をご連絡ください。
関連リンク	<a href="#">NPO法人世界連邦21世紀フォーラムHP</a>

## カレンダー表示

イベント開催日

休館日

2017年 04月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

発信日

2017.02.16

 印刷

 リストに追加

ツイート